
[目次]

準備—ダウンロードしたフォルダの展開（解凍）……………P.2

まずダウンロードしたフォルダを展開（解凍）します。

↓

↓

ダウンロード版では下記の2通りのご利用方法があります。

A. インストールしてご利用される場合……………P.4

アイコンがパソコンのデスクトップ画面に表示されますので、次回からはアイコンをクリックすることで起動できます。

B. ダウンロードしたままご利用される場合……………P.14

インストールする手間は省けますが、起動時には、毎回プログラムデータ内のRunMenu.exeをダブルクリックする必要があります。

↓

↓

また、ダウンロード後、別の書籍を購入された場合、その書籍だけ追加することもできます。

新たに書籍を追加する場合……………P.22

↓下に続きます。

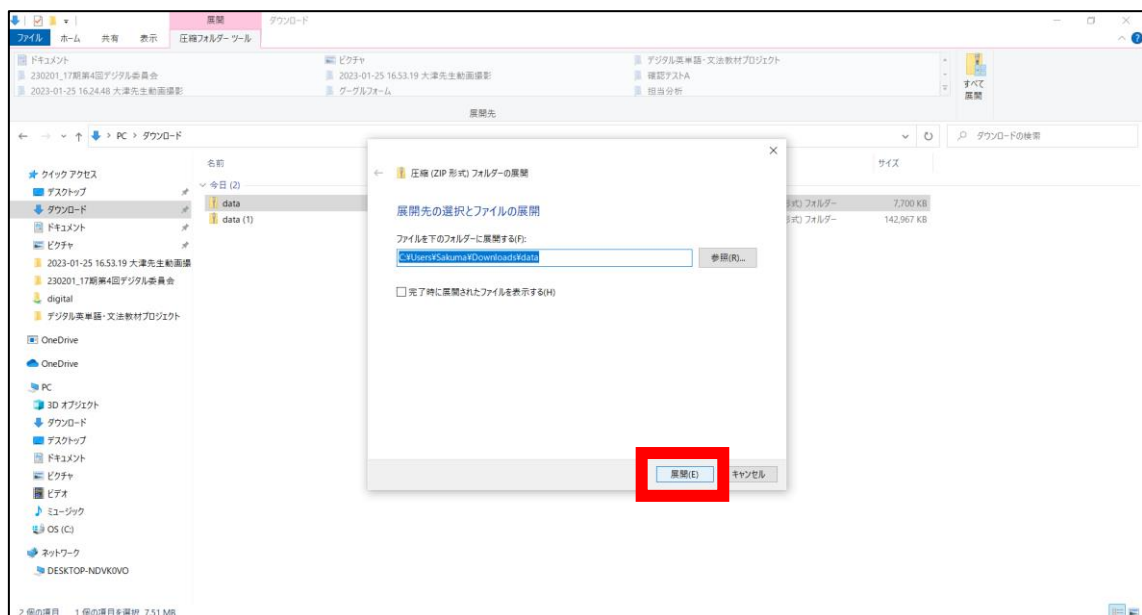
準備—ダウンロードしたフォルダの展開（解凍）

ダウンロードしたプログラムデータフォルダ（下記の画面ですと先にダウンロードした ``data`` の方）と書籍データフォルダ（下記の画面ですと ``data(1)`` の方）をそれぞれ展開（解凍）します。

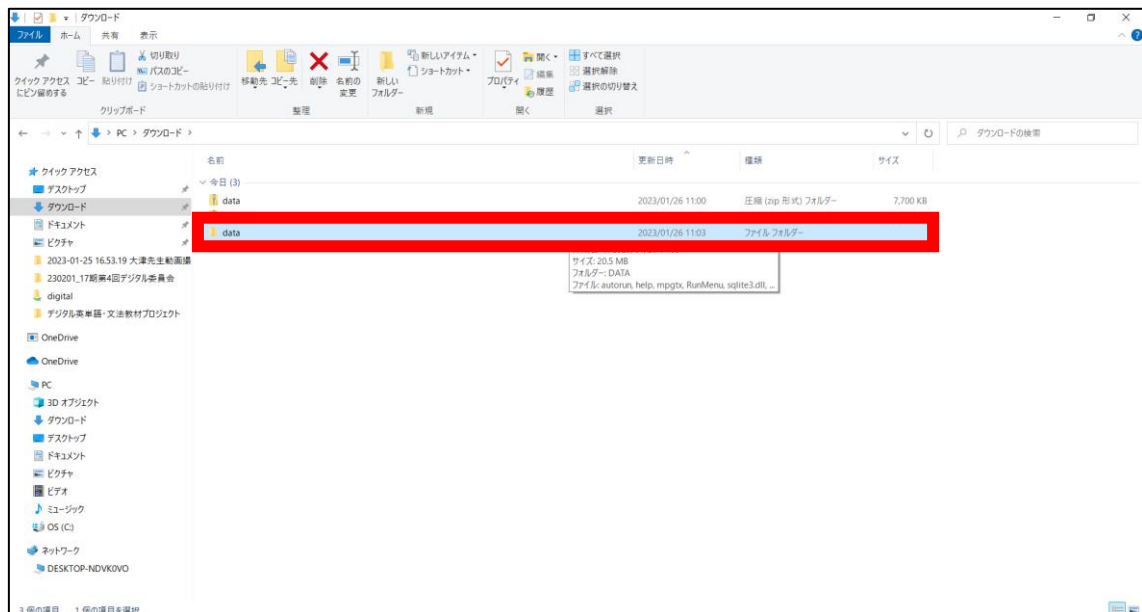
①展開（解凍）したいフォルダ（ここでは data）にカーソルを合わせクリックします。すると右上に「すべて展開」が表示されますので、それをクリックします。



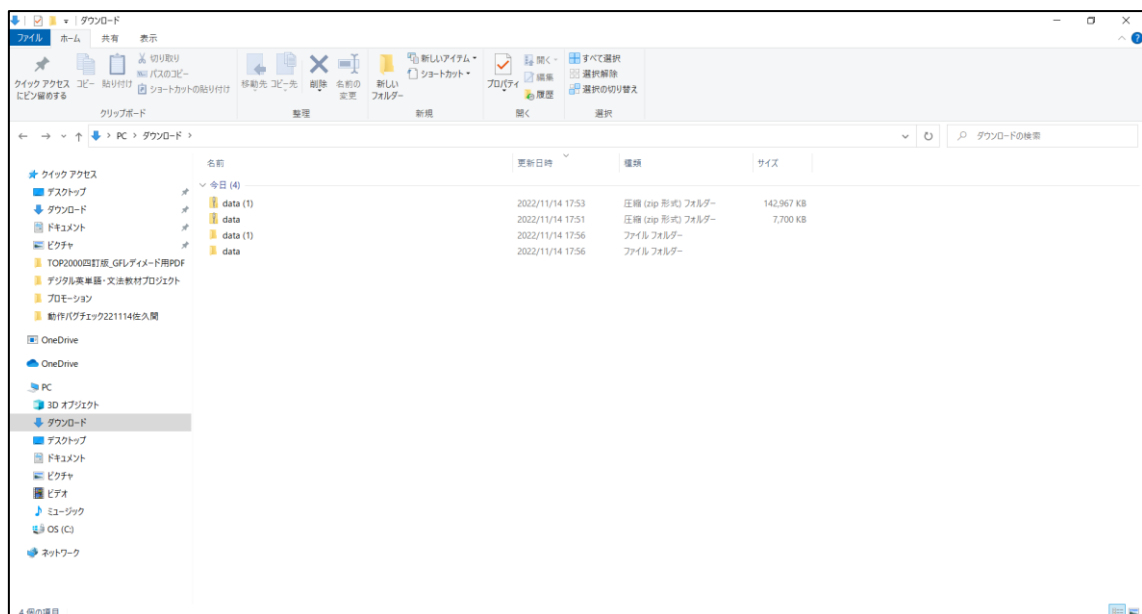
②ダイアログボックスが表示されますので、「展開」をクリックします。



③展開（解凍）したいフォルダ（ここでは data）が展開（解凍）されました。

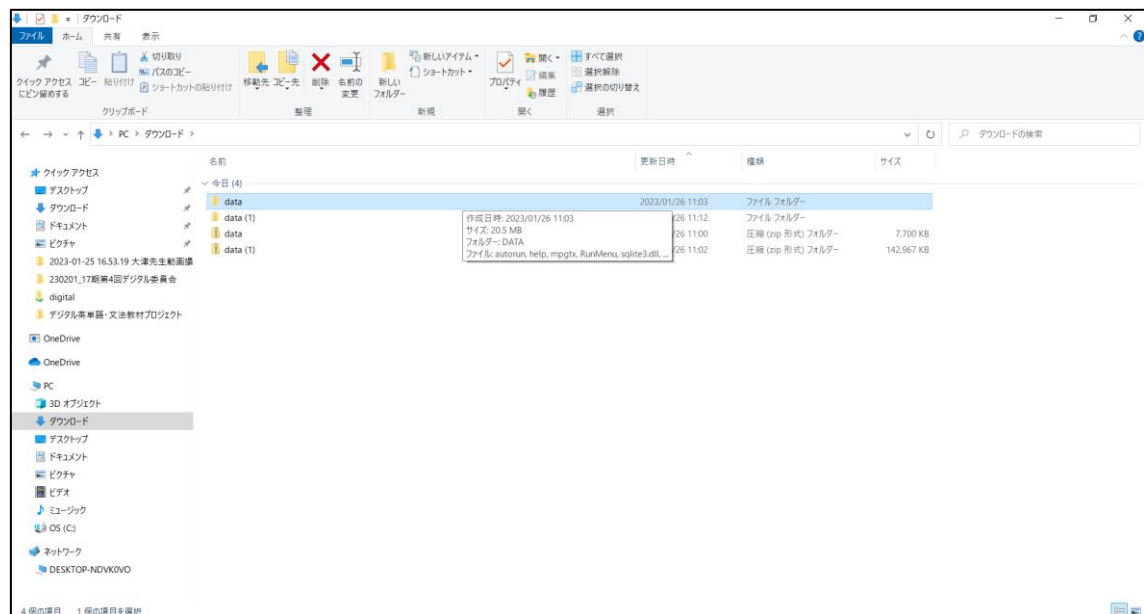


④同様にもう一つの data (1) も展開（解凍）します。すると下図のように展開（解凍）されたフォルダが data と data (1) になります。

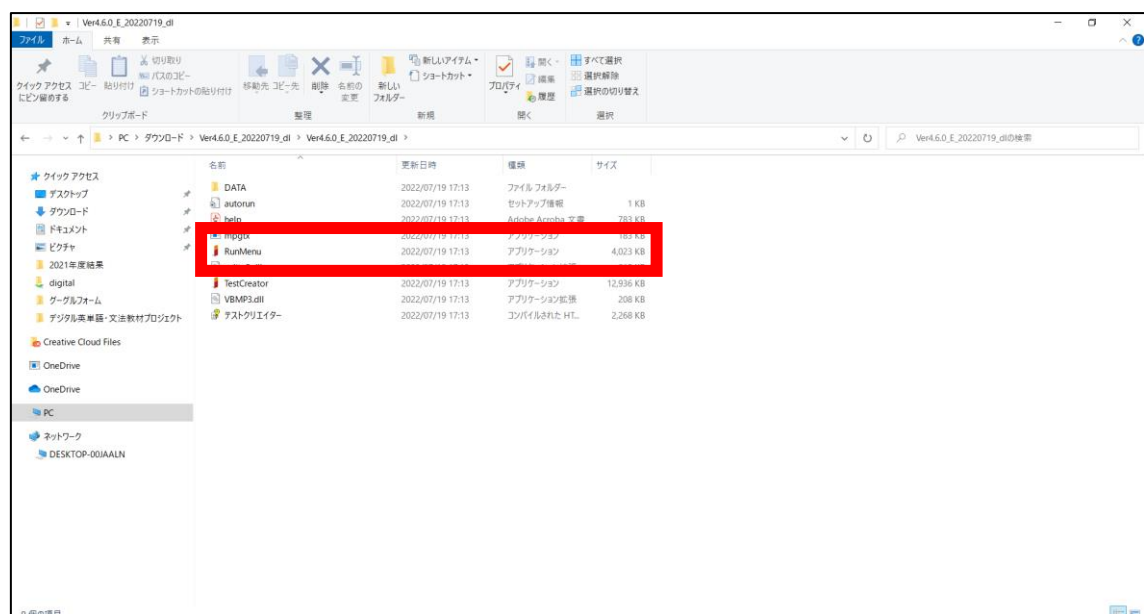


A. インストールしてご利用される場合

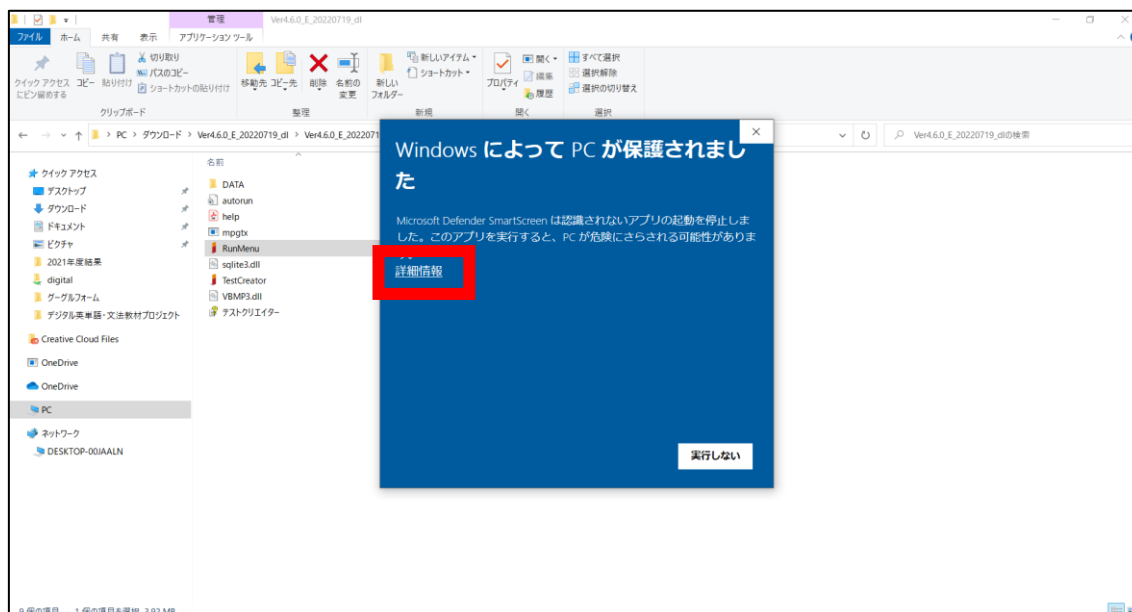
①展開したプログラムデータフォルダ（`data`の方）をダブルクリックします。



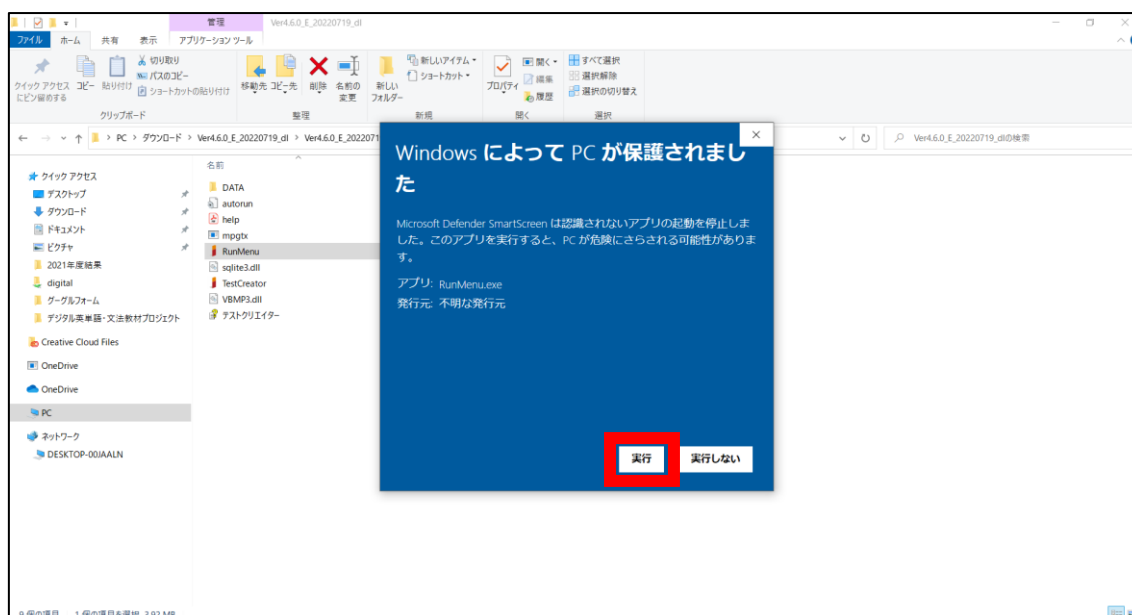
②RunMenu をダブルクリックします。



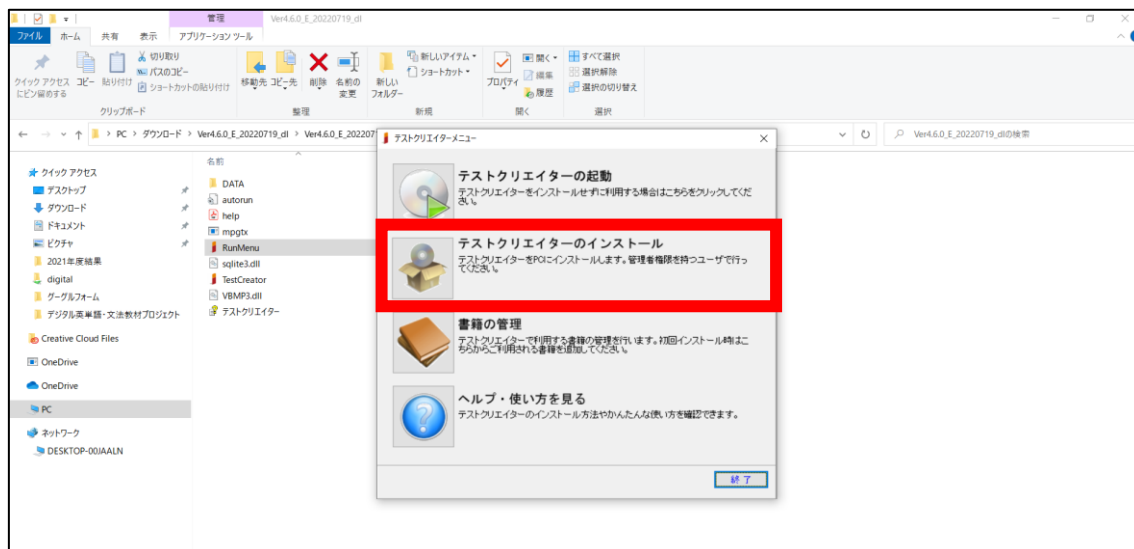
③下記画面が出たら「詳細情報」をクリックします。



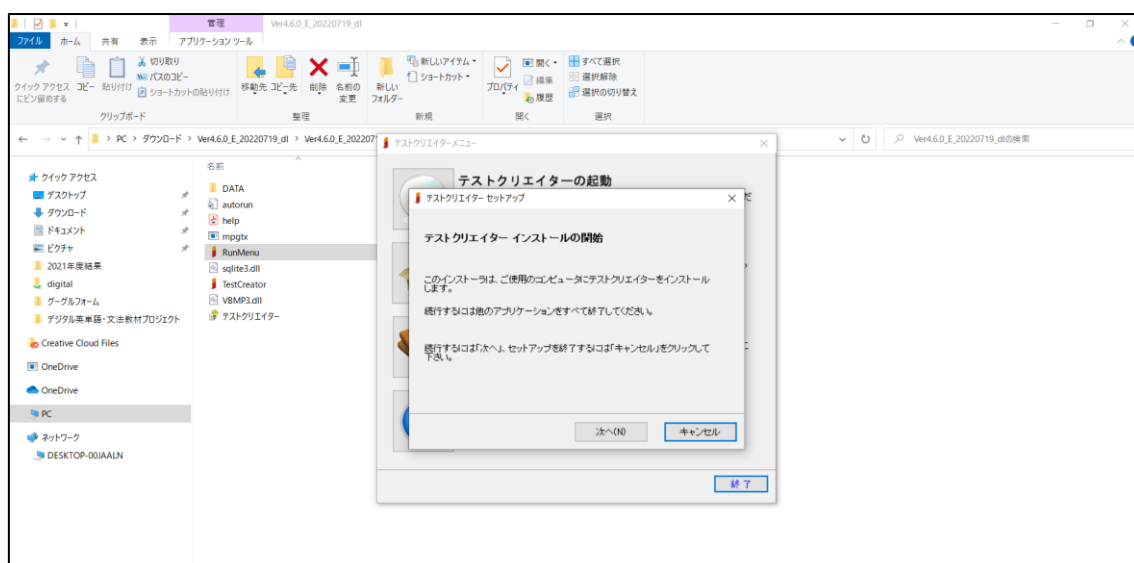
④「実行」ボタンをクリックします。



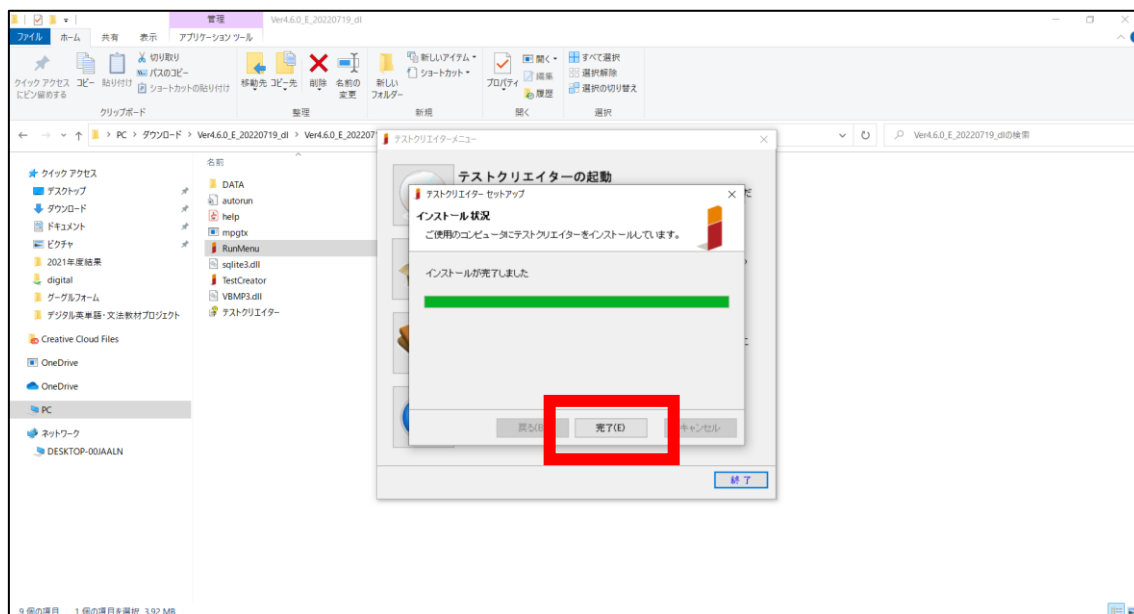
⑤ 「テストクリエイターのインストール」 ボタンをクリックします。



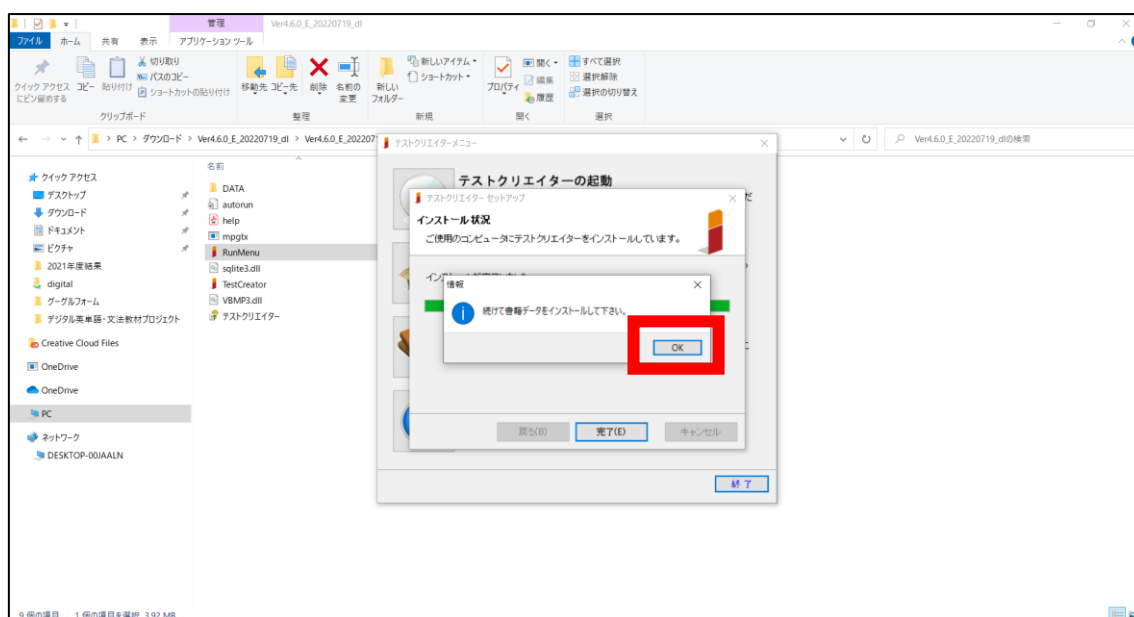
⑥ 「テストクリエイターセットアップ」のポップが出るので、以降指示通りにします。



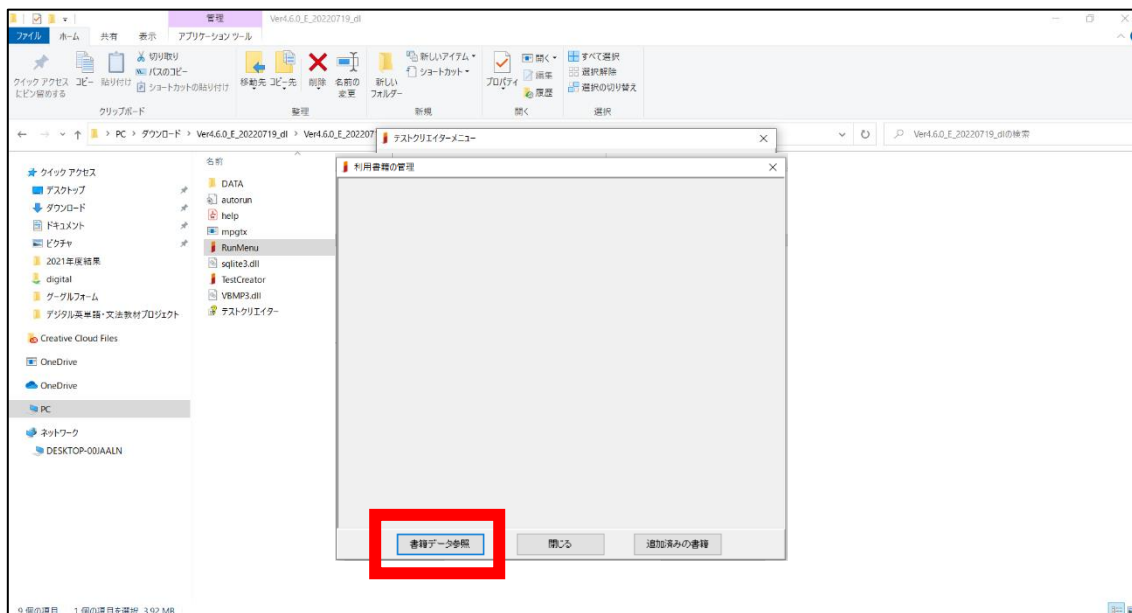
⑦「インストールが完了しました」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。



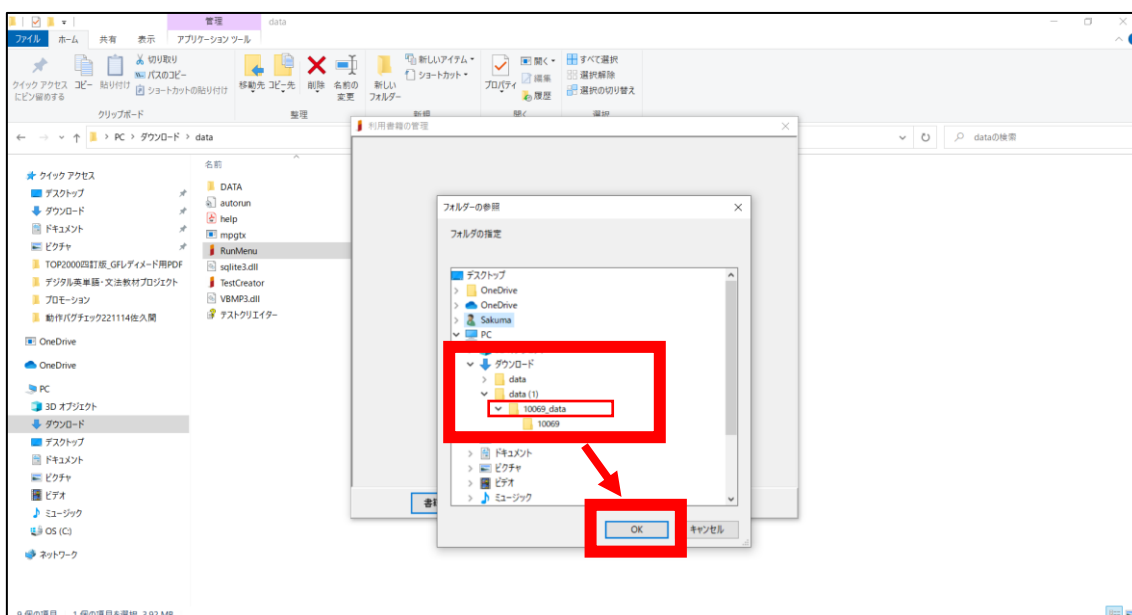
⑧「続けて書籍データをインストールして下さい」が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



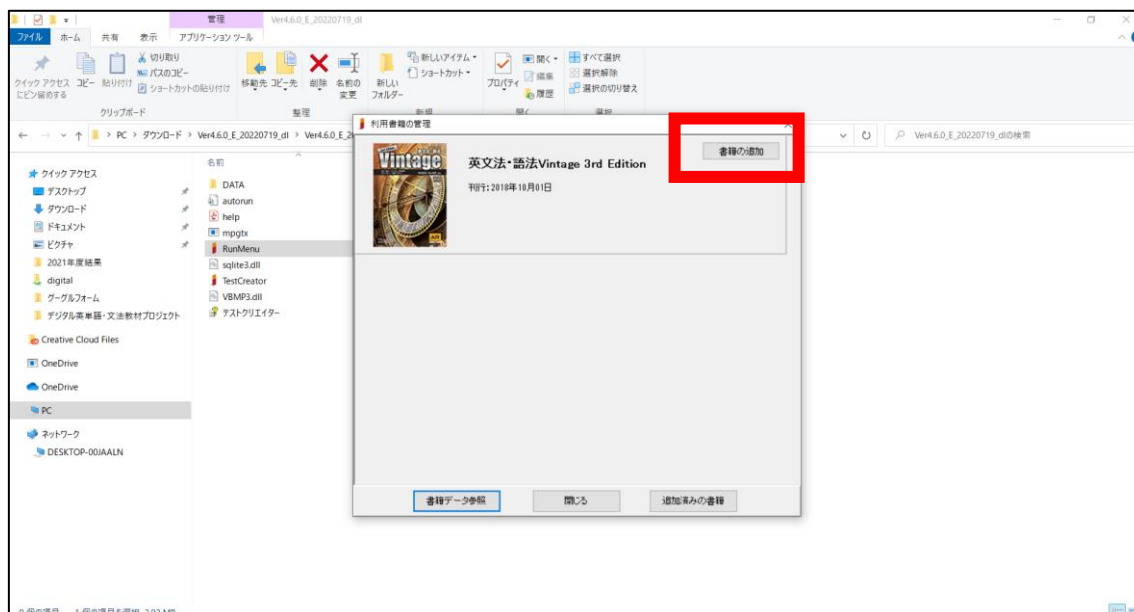
⑨「利用書籍の管理」のポップが出るので、「書籍データ参照」ボタンをクリックします。



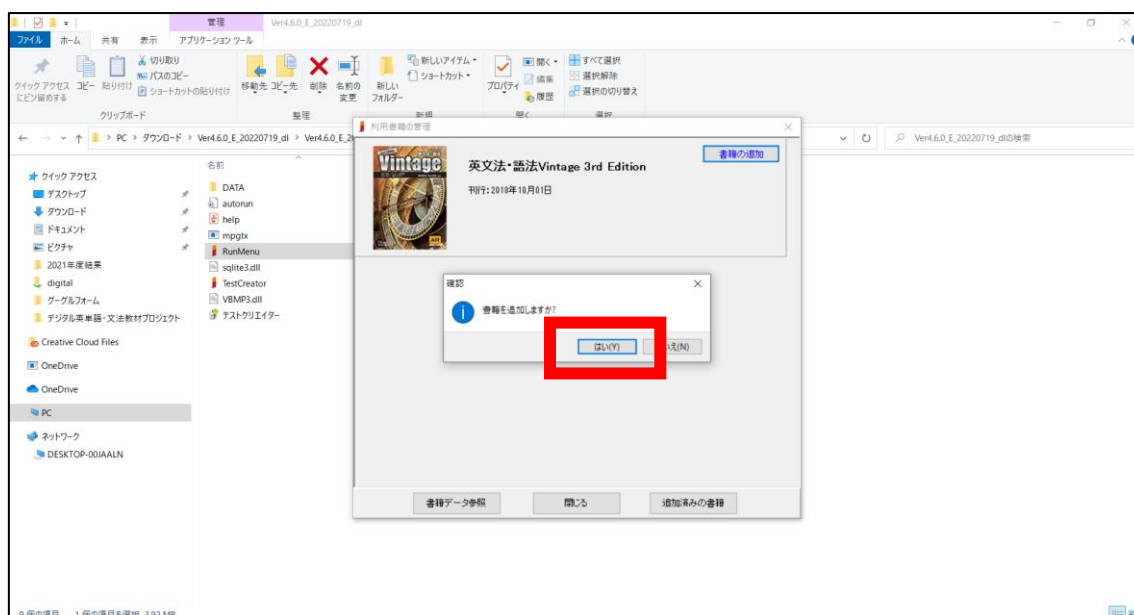
⑩ダウンロードし展開した書籍データフォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします
(下記の画面ですと `10069_data` の箇所を指定します)。



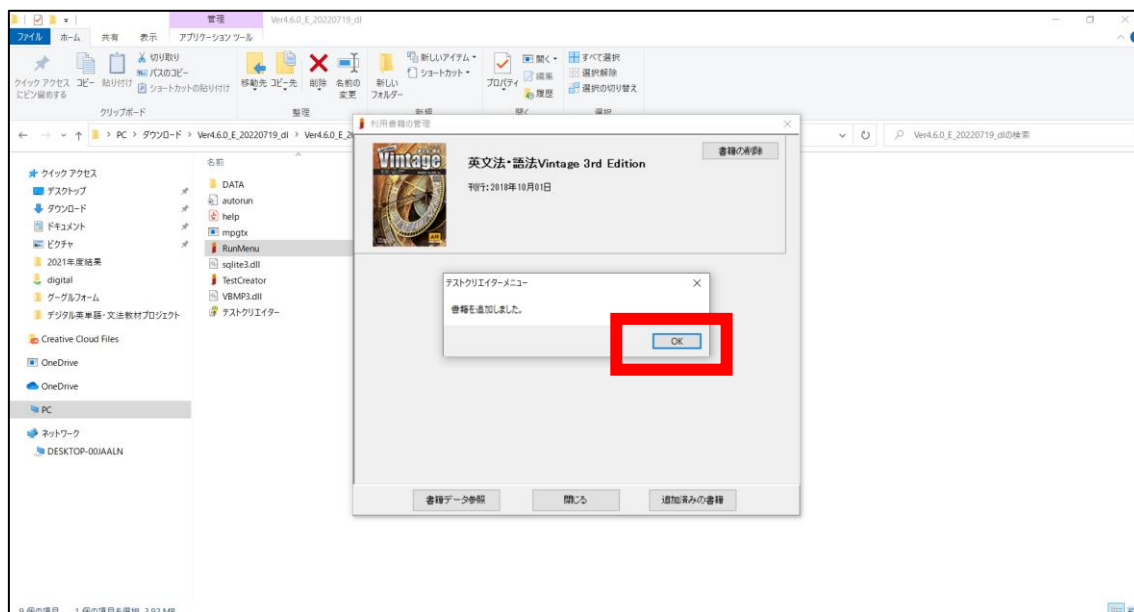
⑪「利用書籍の管理」に書籍が表示されるので、「書籍の追加」ボタンをクリックします。



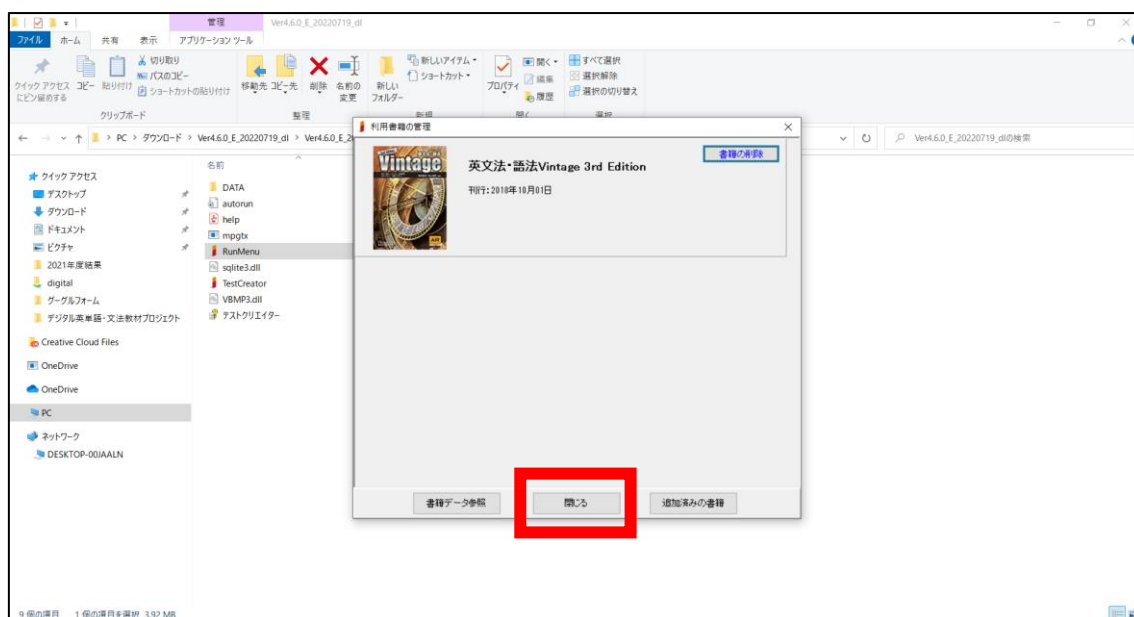
⑫「書籍を追加しますか？」が表示されるので、「はい」をクリックします。



⑬「書籍を追加しました。」が表示されたら、「OK」をクリックします。



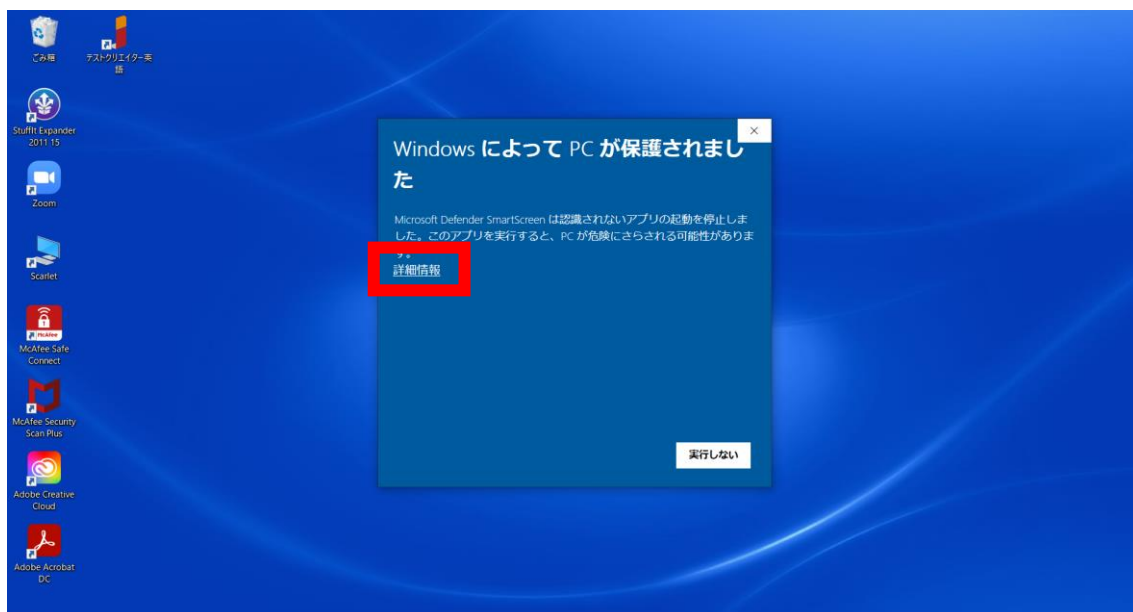
⑭書籍が追加されたので、「閉じる」ボタンをクリックします。



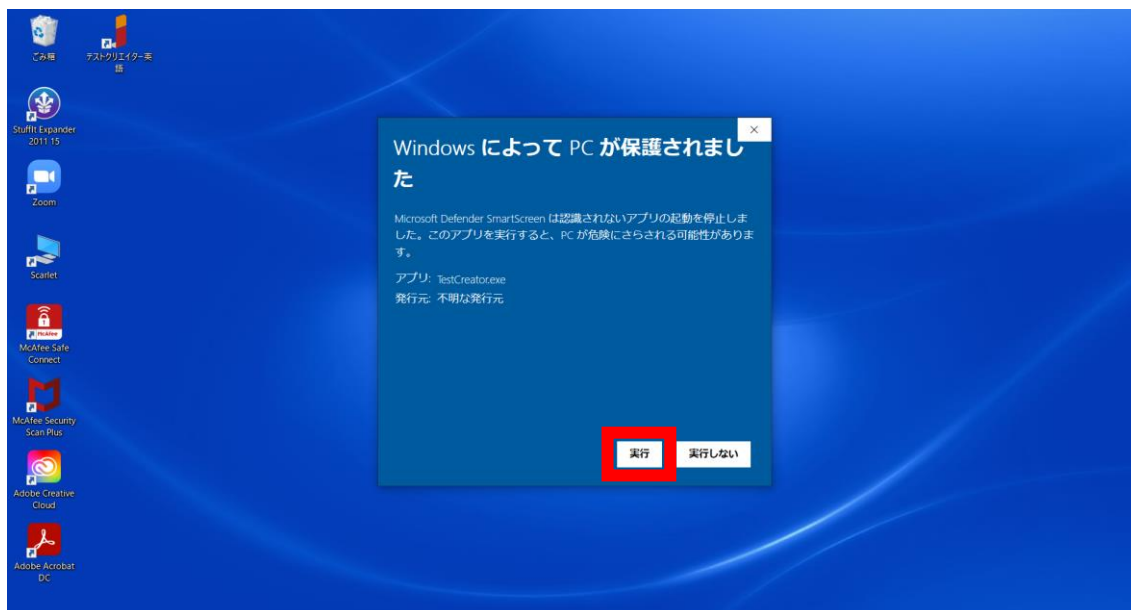
⑮デスクトップ上のテストクリエイターアイコンをダブルクリックします。



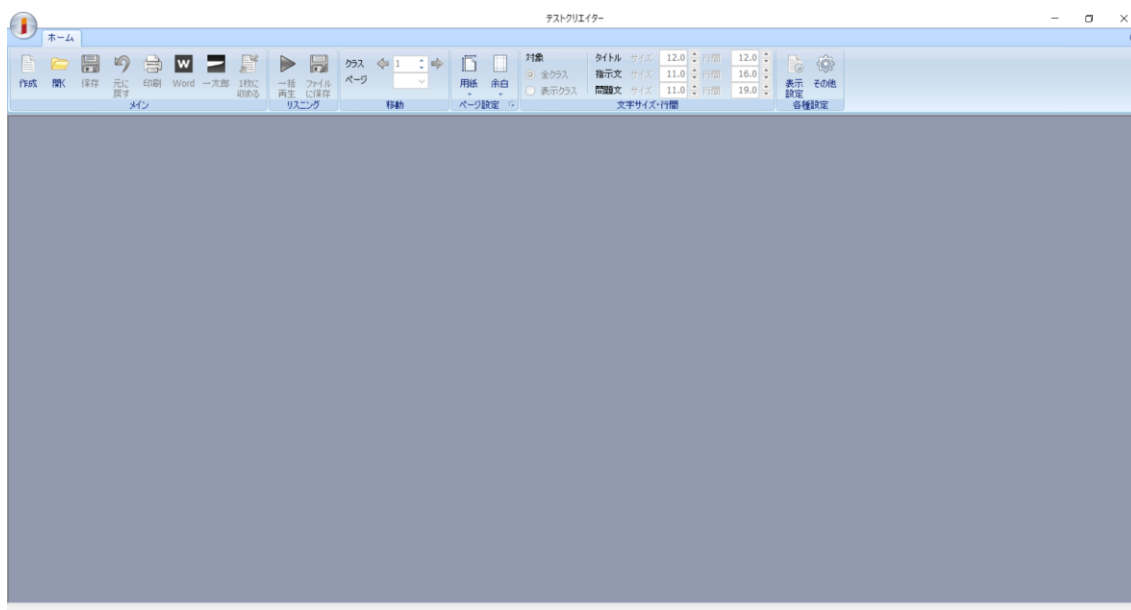
⑯下記ポップが出たら、「詳細情報」をクリックします（出ない場合もあります）。



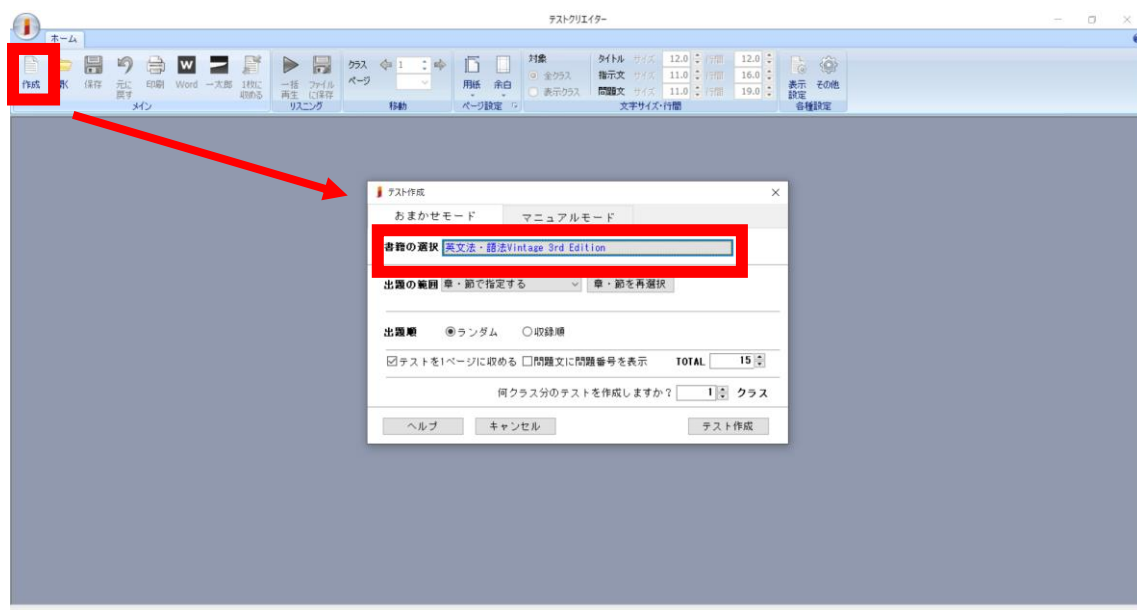
⑪「実行」ボタンをクリックします。



⑫テストクリエイターのホーム画面が表示されます。

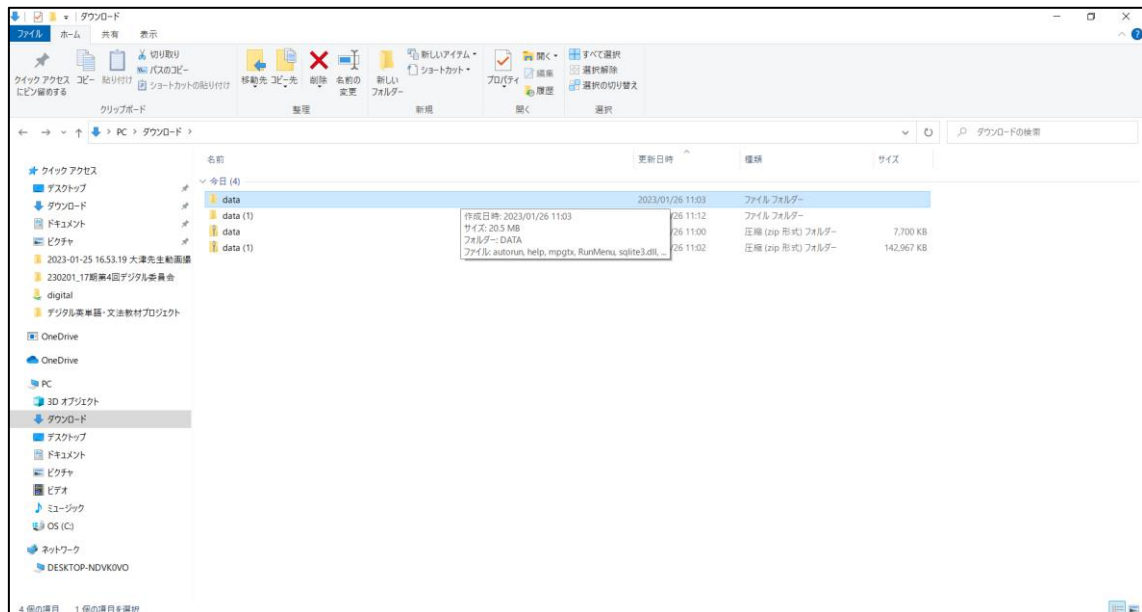


⑭メニューにある「作成」をクリックすると「テスト作成」ポップが表示され、「書籍の選択」に書籍があることが確認できます。

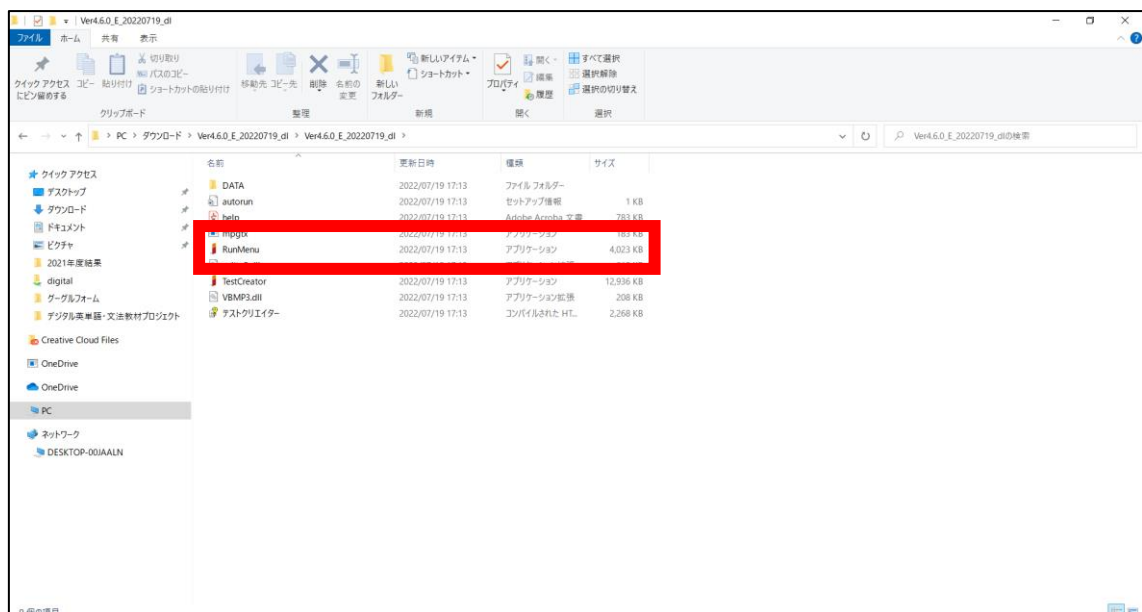


B. ダウンロードしたままご利用される場合

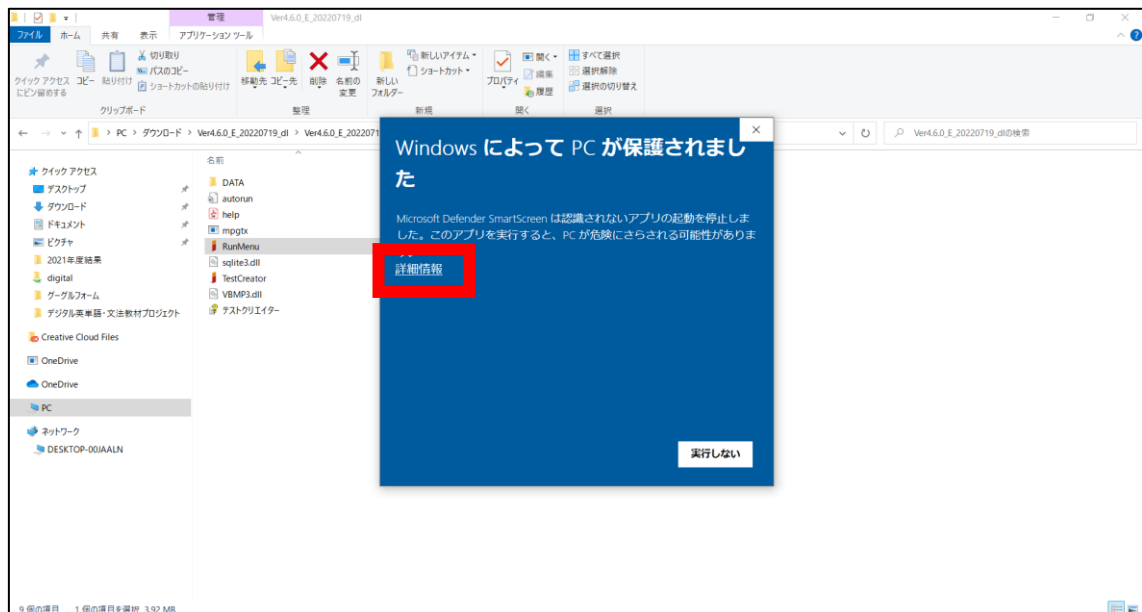
①展開したプログラムデータフォルダ（`data`の方）をダブルクリックします。



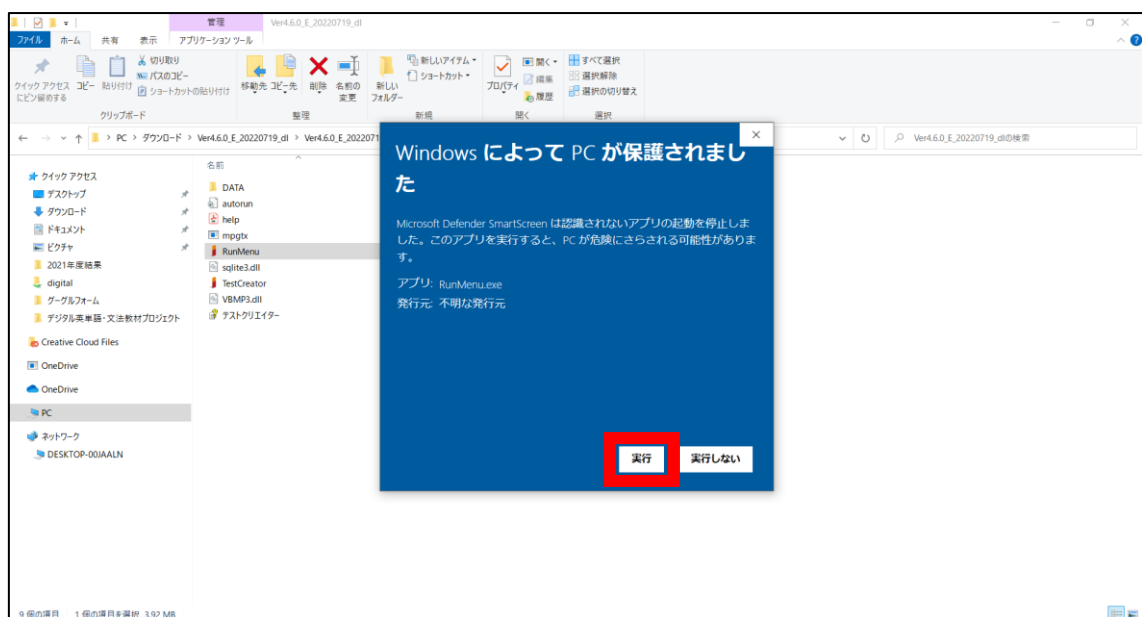
②RunMenu をダブルクリックします。



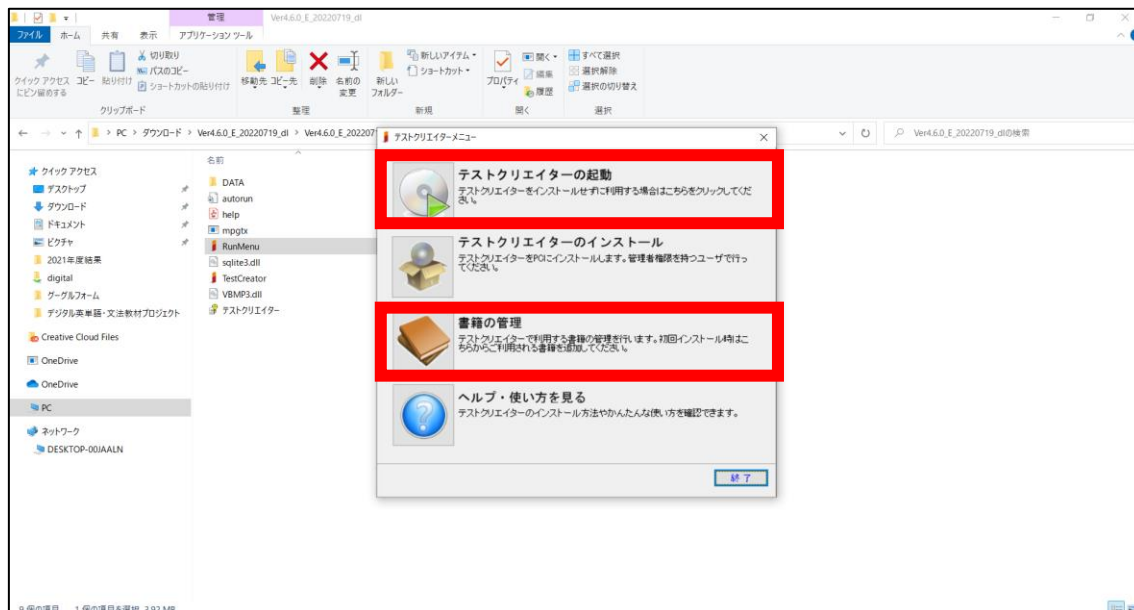
③下記画面が出たら「詳細情報」をクリックします。



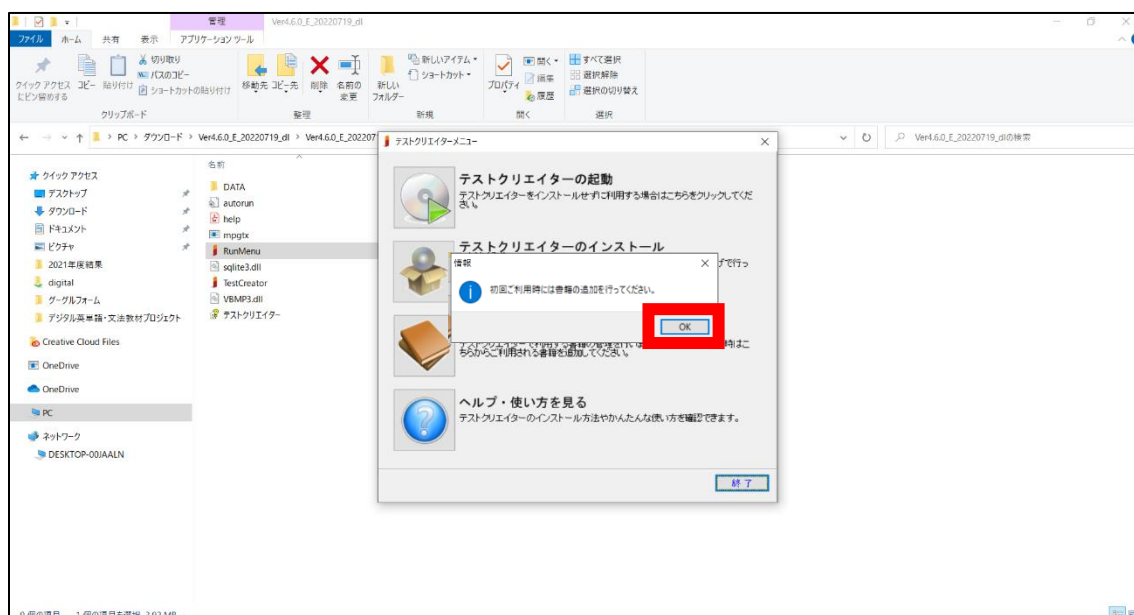
④「実行」ボタンをクリックします。



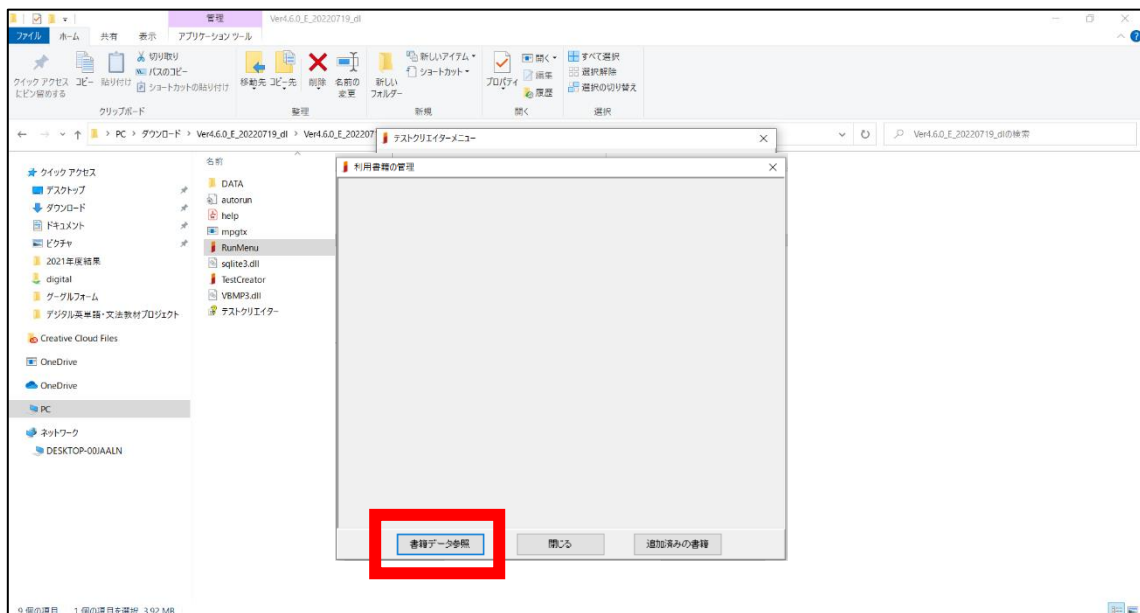
⑤「テストクリエイターの起動」ボタンか「書籍の管理」ボタンをクリックします。



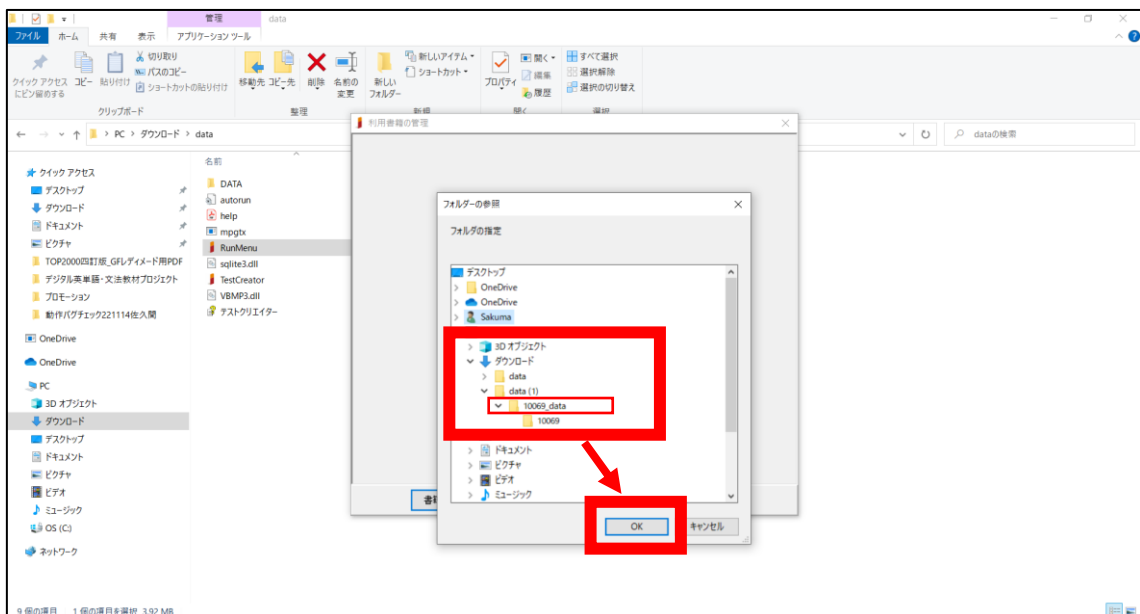
⑥「初回ご利用時には書籍の追加を行ってください。」が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



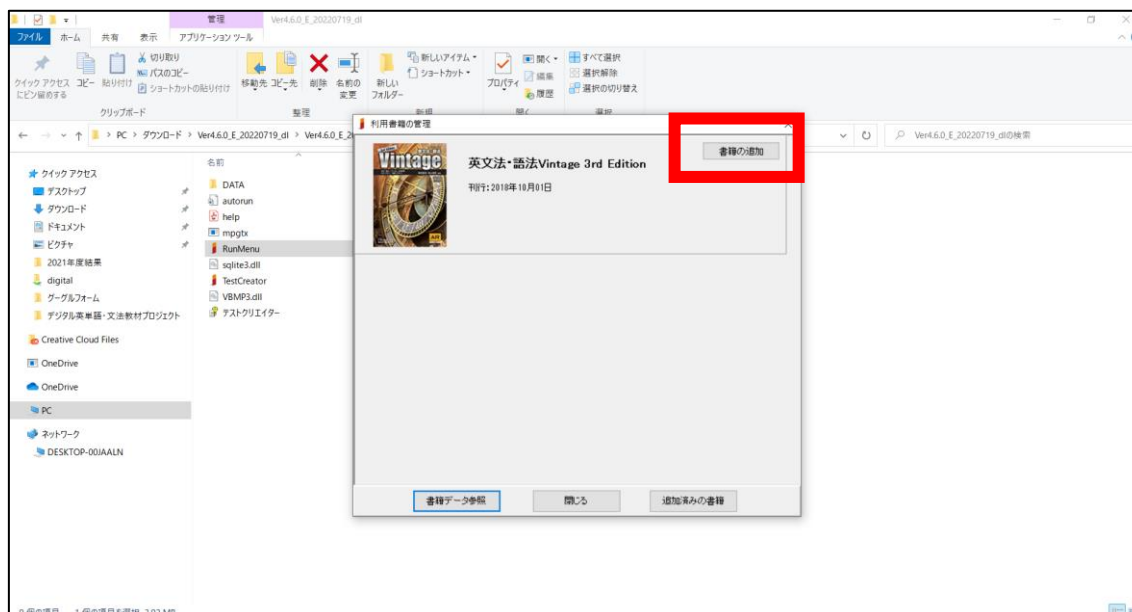
⑦「利用書籍の管理」のポップが出るので、「書籍データ参照」ボタンをクリックします。



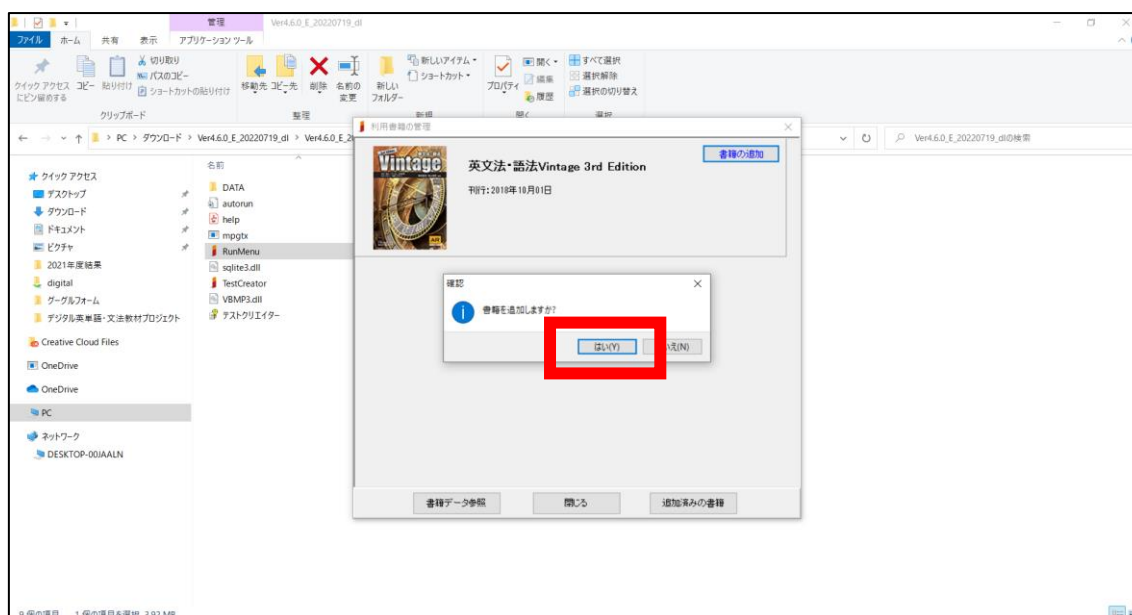
⑧ダウンロードし展開した書籍データフォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします
(下記の画面ですと `10069_data` を指定します)。



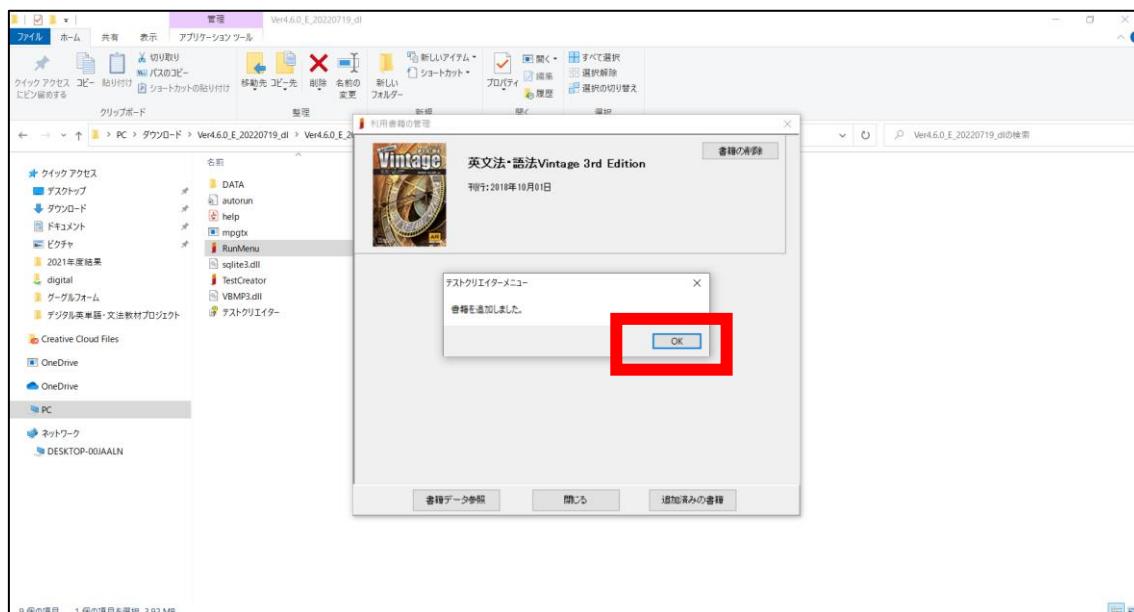
⑨「利用書籍の管理」に書籍が表示されるので、「書籍の追加」ボタンをクリックします。



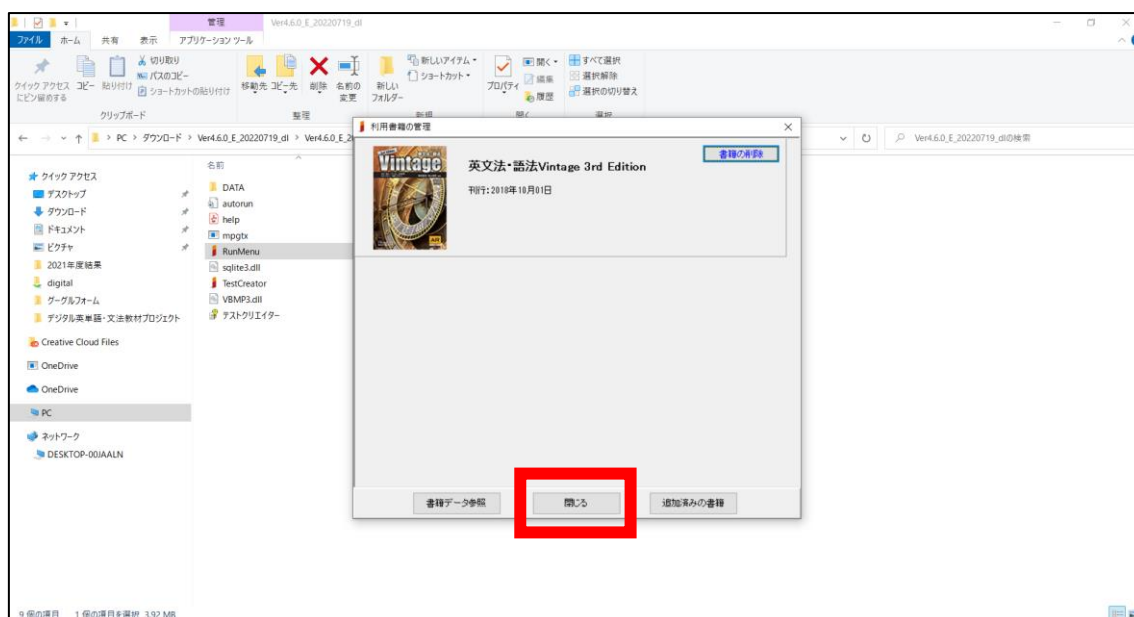
⑩「書籍を追加しますか？」が表示されるので、「はい」をクリックします。



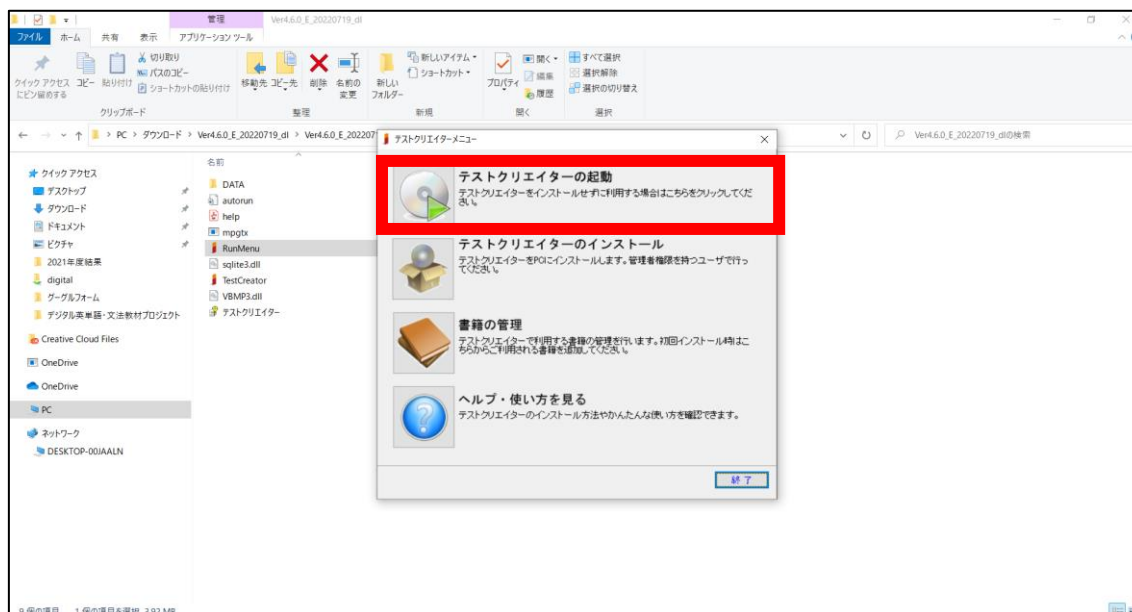
⑪「書籍を追加しました。」が表示されたら、「OK」をクリックします。



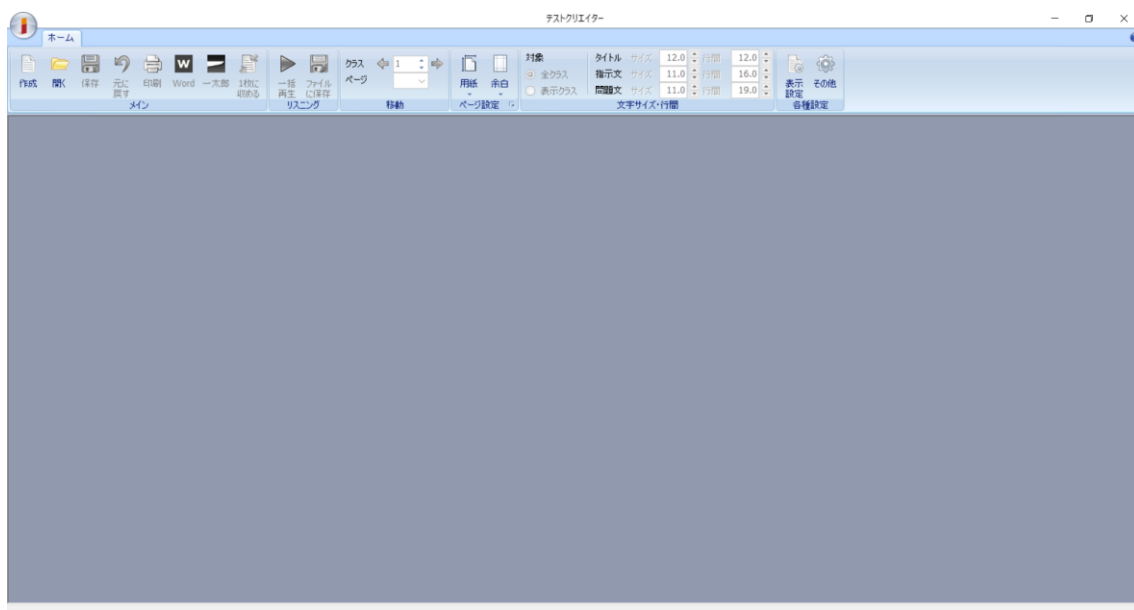
⑫書籍が追加されたので、「閉じる」ボタンをクリックします。



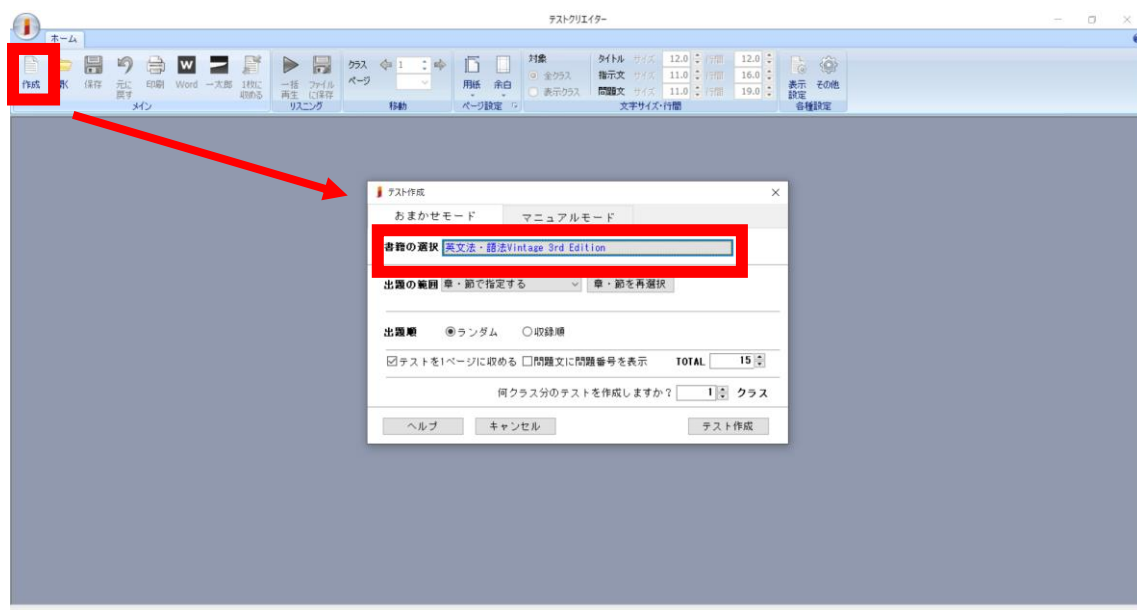
⑬「テストクリエイターの起動」をクリックして使用します。



⑭テストクリエイターのホーム画面が表示されます。

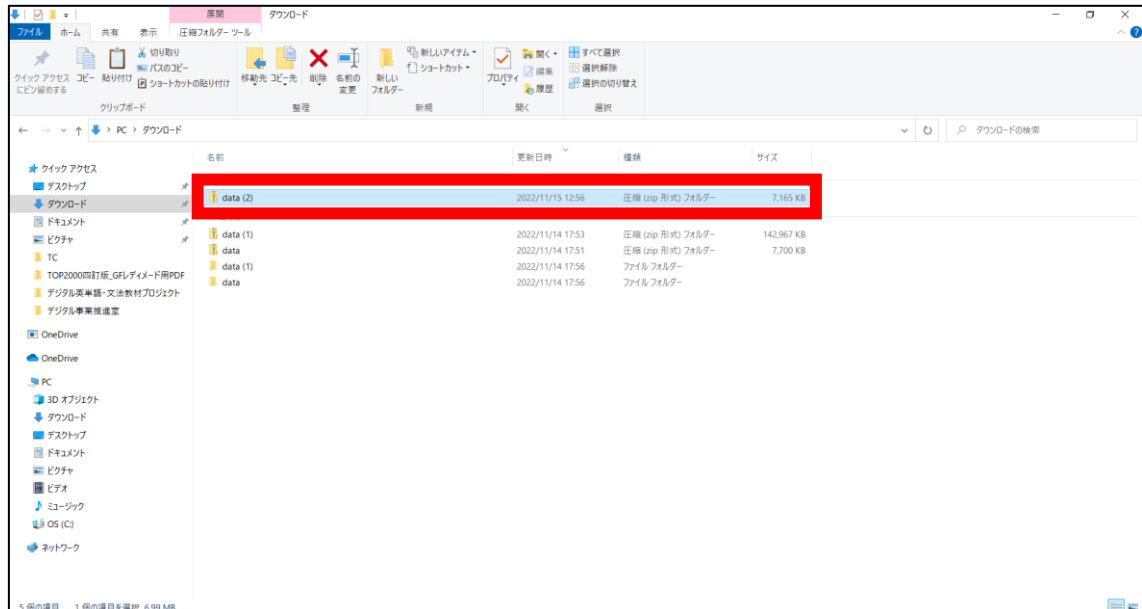


⑮メニューにある「作成」をクリックすると「テスト作成」ポップが表示され、「書籍の選択」に書籍があることが確認できます。

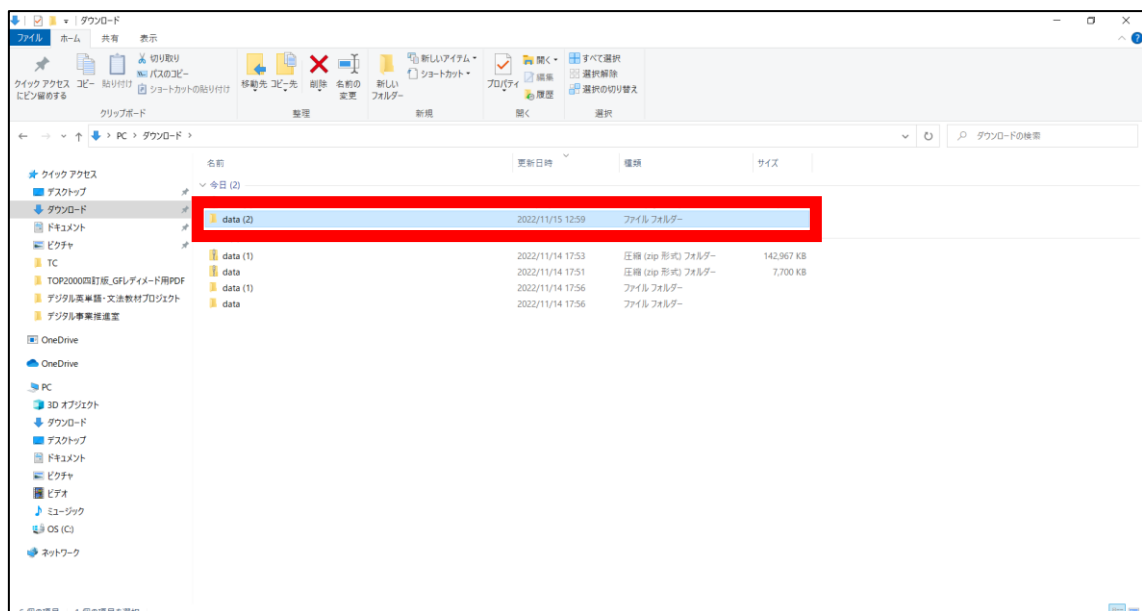


新たに書籍を追加する場合

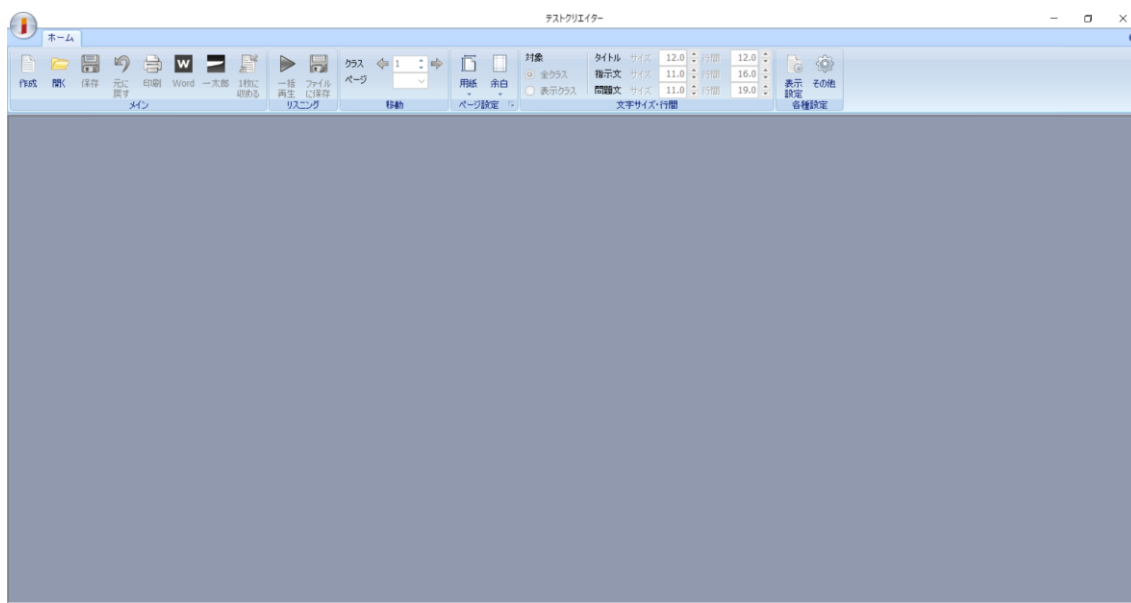
①追加した書籍データフォルダ（下記の画面ですと `data(2)` ）を展開（解凍）します。展開（解凍）の仕方は [P.2](#) 以降参照ください。



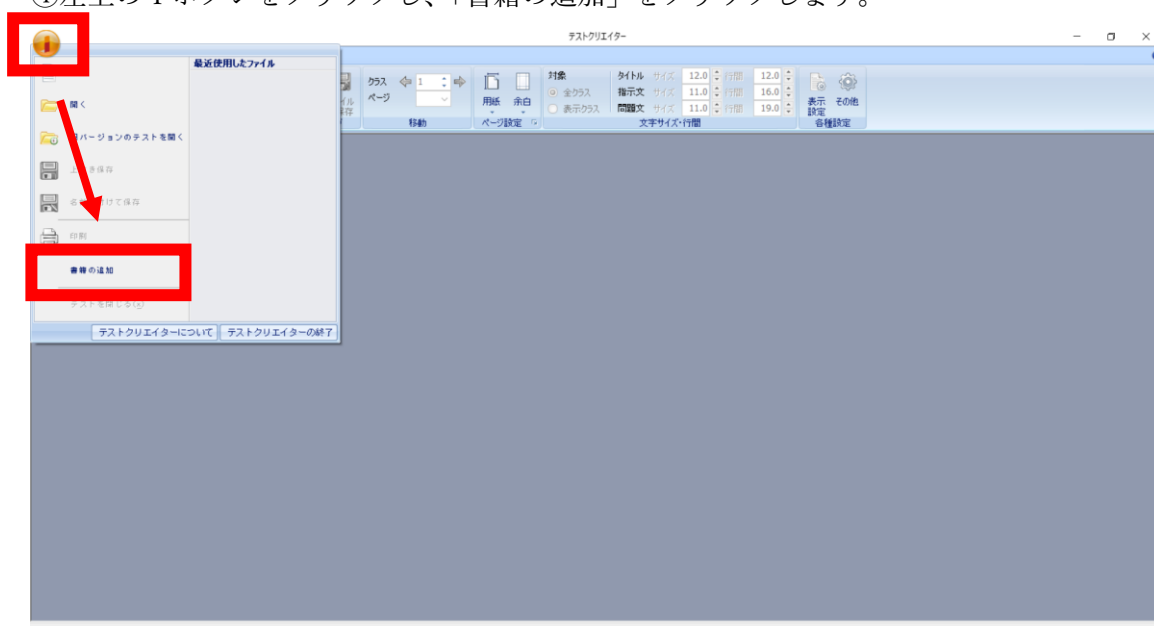
②展開（解凍）しました。



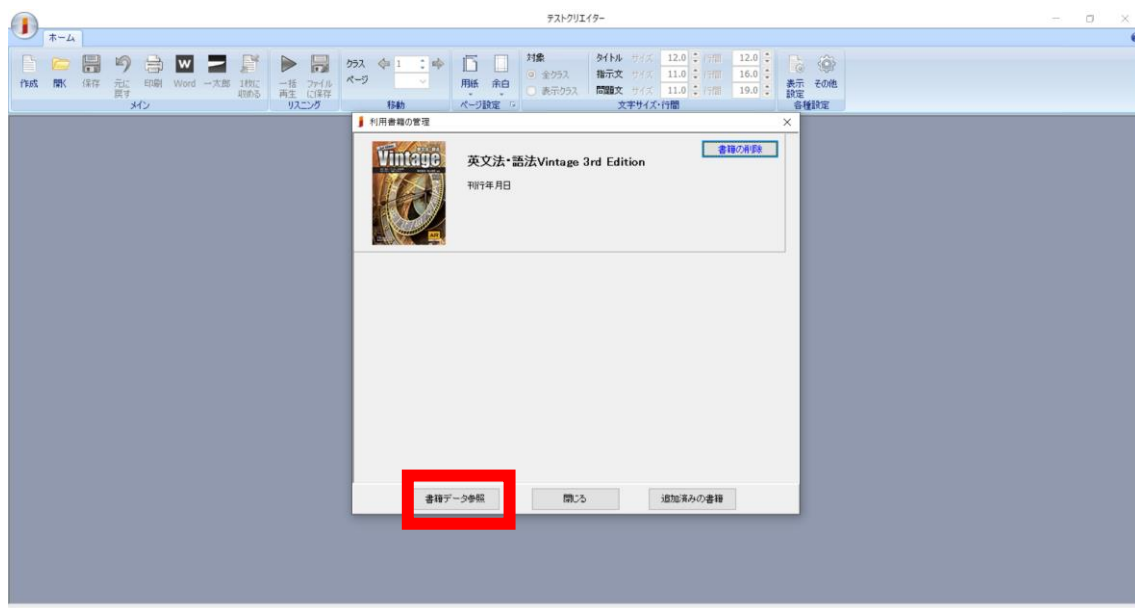
③テストクリエイターを起動し、ホーム画面を表示させます。



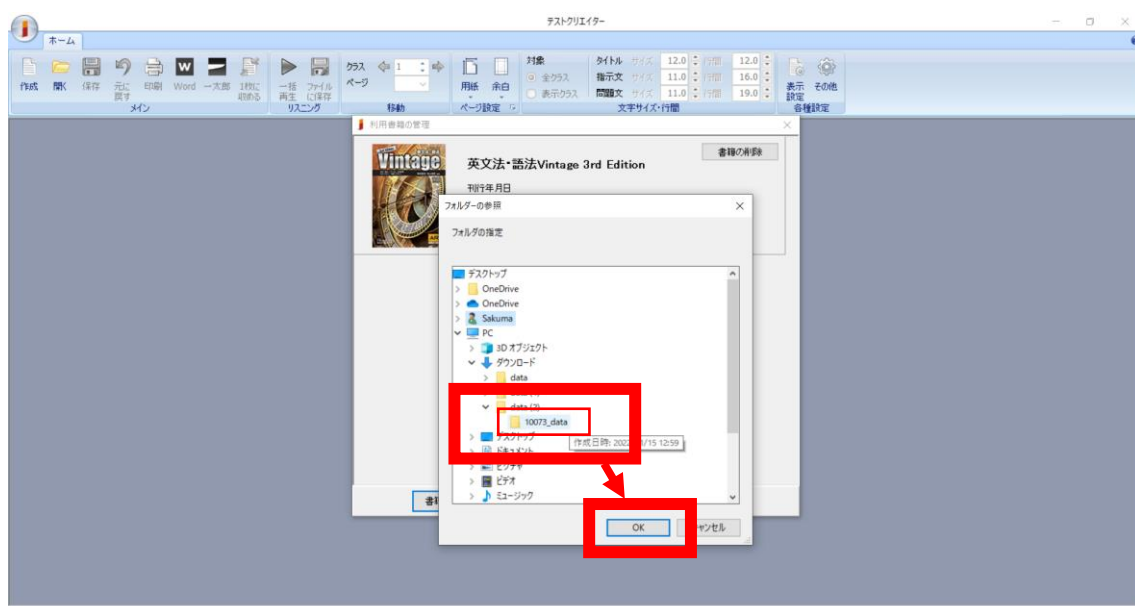
④左上の I ボタンをクリックし、「書籍の追加」をクリックします。



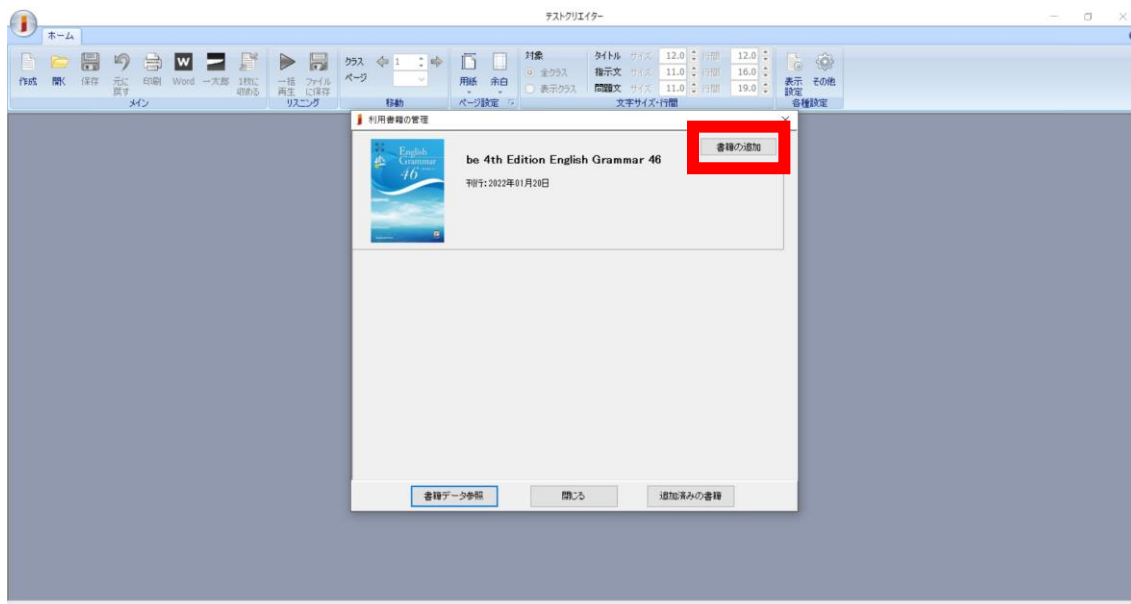
⑤「利用書籍の管理」のポップが出るので、「書籍データ参照」ボタンをクリックします。



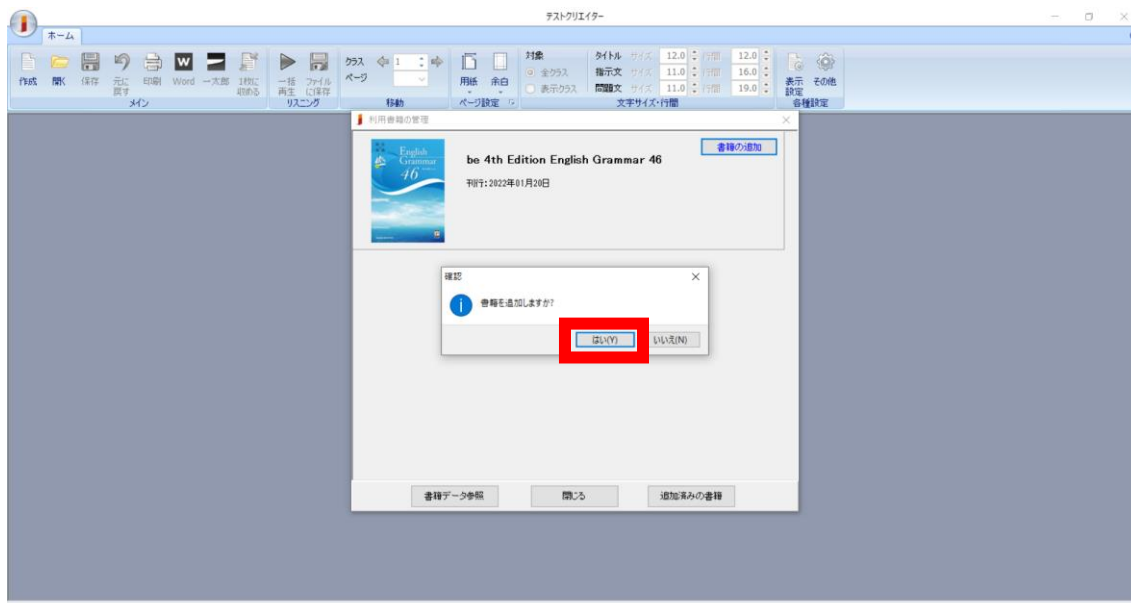
⑥新たに追加でダウンロードした書籍データの data(2)にあるフォルダ（下記の画面ですと“10073_data”）を指定し、「OK」ボタンをクリックします。



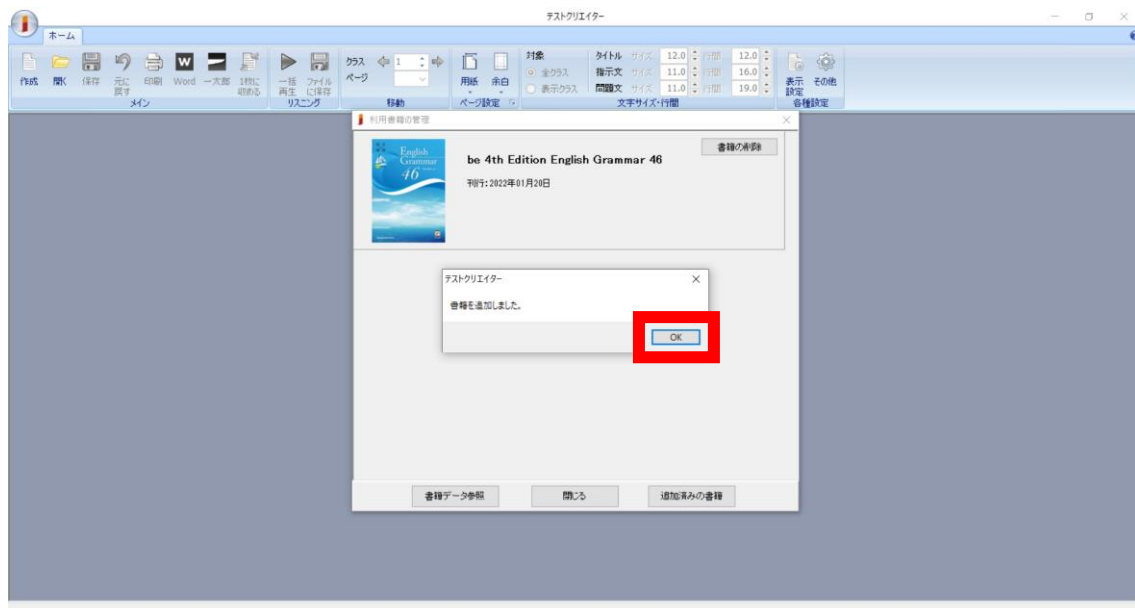
⑦「利用書籍の管理」に書籍が表示されるので、「書籍の追加」ボタンをクリックします。



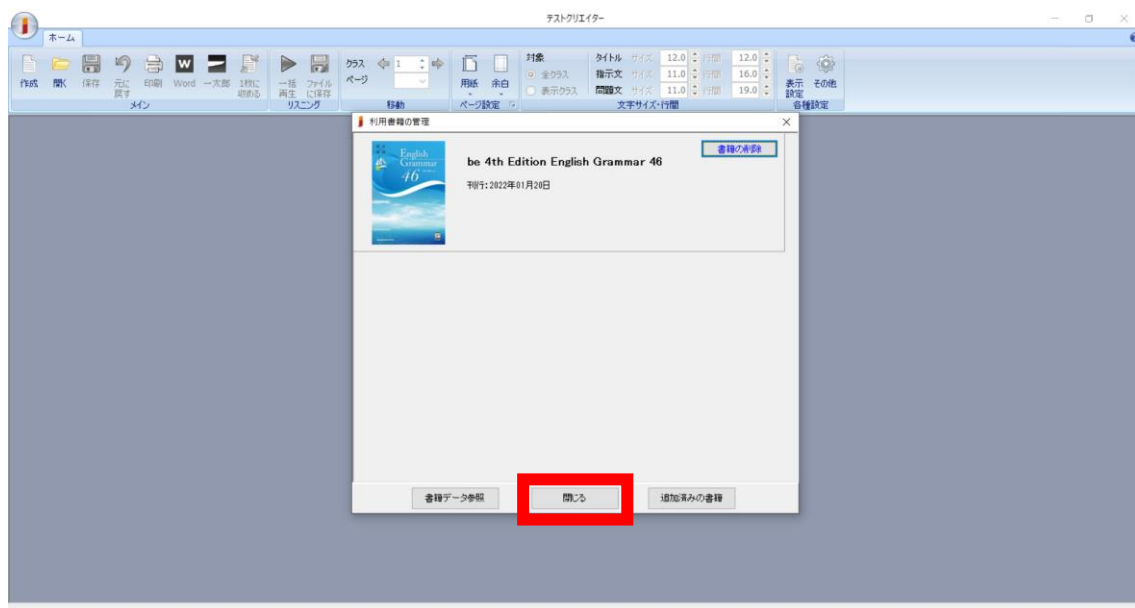
⑧「書籍を追加しますか？」のポップが出るので、「はい」をクリックします。



⑨「書籍を追加しました。」が表示されたら、「OK」をクリックします。



⑩新たに書籍が追加されましたので、「閉じる」ボタンをクリックします。



⑪新たに書籍が追加されたかを確認するには、ホーム画面→作成→「テスト作成」ポップにある「書籍の選択」右の書籍名が表示されている部分をクリックします。



以上